

令和6年度から10年間の
中心市街地のまちづくりの方針を示す
中心市街地活性化“新”ビジョン

アクションプランが完成しました

問 商工振興課 (☎内線 4252)

令和6年度から10年間の中心市街地におけるまちづくりの方向性を示した「中心市街地まちづくりビジョン」(令和5年5月策定)の実現に向け、中心市街地(まちなか)の資源を使って実施する事業の展開順序と具体的手段をまとめたアクションプラン(事業実施計画)を策定しました。



詳しくは、市ホームページをご覧ください。

実施する主な事業(第1期)



■こどもの未来をテラス ワクワク体験事業

ひと・まちテラスで、こどもたちを対象としたさまざまな体験イベントを開催し、ワクワクする機会を設けることで、まちなかにぎわいと愛着を形成する。



■「coagari」のソフト事業強化

本町にある域学連携の拠点施設「coagari」で行なっている「地域の方との交流学習」をまちなか全体に広げ、まちなかで学ぶ学生の姿を増やす。



■まちなかで事業者を育てるプロジェクト

市と中津川商工会議所、中津川北商工会、まちづくり会社らが協働して、まちなかで新たに事業を始めようとする方や事業を始めて間もない方をサポートし、定着させるまでの一連の仕組みを構築する。



■中山道ソフトコンテンツ事業

中山道周辺の見どころや路地などに関するデータやストーリーを幅広く活用できるように、情報を収集し、わかりやすい形で公開できるようにまとめる。



■統一サインプロジェクト

まちの雰囲気にあったサインを設置し、まちなかを回遊しやすくするため、まずは設置するサインのガイドラインを作成する。



■にぎわいプラザ後活用検討事業

にぎわいプラザの用途廃止後、中津川駅前を「まちの玄関・ロビー」としておもてなしができるように変えるための検討を行う。